

■ 富士フィルム和光純薬(株)播磨工場

(赤穂市折方1543番地)



当社は、最先端分野の研究ニーズに応えうる総合試薬メーカーとして高品位の製品を開発・製造してまいりました。現在では、独自の『技術力』を生かして、「試薬事業」をはじめ「化成品事業」、「臨床検査薬事業」の三本柱を核とし、研究者・医療関係者並びに産業界の幅広い要請にお応えしています。

播磨工場は、昭和43年に化成品事業の工場として開設し、有機機能性薬品分野、医薬品・化粧品分野、写真工業薬品分野及び高分子合成分野の製品を主力に製造しています。

私たちは、環境保全・安全操業は会社存続の重要課題であると認識し、赤穂市との環境保全協定の締結、2000年には環境マネジメントシステムISO14001の認証を取得し、すべての社員が環境保全活動を推進しています。

又、地域活動として工場周辺の道路や海辺などのクリーン活動などの実施にも努めています。

環境保全に関する環境方針

当社は、試薬、臨床検査薬及び化成品の開発・製造及び販売を行っていることを踏まえ、以下の方針に基づき環境保全に充分配慮した事業活動を展開する。
1 当社の事業活動が環境に与える影響を的確に捉え、技術的、経済的に可能な範囲で環境目的・目標を定め、定期的に見直す環境マネジメントシステムを構築する。これらを実施することにより、環境負荷の継続的改善と環境汚染の予防に努める。
2 環境関連の法律、条例、協定及びその他業界との申し合わせ基準を遵守するに止まらず、技術的、経済的に可能な範囲で、自主基準を制定し、一層の環境保全に取り組む。
3 当社の環境マネジメントシステムに加入するすべての組織及び従業員は、環境保全活動の推進と維持向上に努める。
4 当社の事業活動に係る環境影響のうち、以下の項目を環境保全重点テーマとして取り組む。 ① 水質汚濁、大気汚染、悪臭及び廃棄物などの環境に負荷を与える対象物は可能な限り発生抑制に努める。 ② 温暖化防止のための省エネルギー及び省資源とリサイクル化を推進する。 ③ 他品種の化学物質を取り扱っている事業者として、防災活動に対する意識の高揚を図るため、教育・訓練を実施する。
5 この環境方針を達成するため、事業所ごとに環境目的・目標を設定し、環境マネジメントシステムに加入する全部門の従業員の参加による環境保全の継続的改善を推進する。
6 この環境方針は、各事業所、各職場に配布し、説明と教育を行い、全従業員に周知徹底する。また、当社子会社及び社外協力会社へも通知し、理解と協力を要請する。
7 この環境方針は、外部より要求があった場合には開示する。